



2023年10月6日

各 位

会 社 名 株式会社ビジョナリーホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 松本 大輔  
 (コード: 9263 東証スタンダード市場)  
 問合せ先  
 役職・氏名 執行役員CFO 三井 規彰  
 電 話 03-6453-6644 (代表)

### 業績予想に関するお知らせ

2023年8月29日に公表いたしました「2023年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2024年4月期の通期連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想について

2024年4月期通期業績予想 (2023年5月1日～2024年4月30日)

	売上高	EBITDA ※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回発表予想 (B)	27,167	1,232	703	660	24	0.66
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年4月期)	27,001	1,186	293	464	△446	△12.03

※EBITDA=営業利益+減価償却費(有形・無形固定資産)+長期前払費用償却費+除去債務償却費用+利息費用+のれん償却費+株式報酬費用

#### 2. 公表の理由

2024年4月期の通期業績予想につきましては、1年間の業績予想を合理的に算定することが難しかったことから未定としておりましたが、最近の状況及び業績動向等を踏まえ、通期の業績予想を公表いたします。

なお、売上高については、お客様満足度向上を目的とし、より良い商品・サービスを分かりやすくリーズナブルな価格で提供していくことから、顧客数の増加を見込む一方、商品・サービスの質は維持、もしくはより高いものを志向するものの、単価については抑止していくことを見込んでおり、前期比増収の計画としております。営業利益以下各段階損益については、足元の原材料価格高騰、円安進行等の減益要因が見込まれるものの、販促活動の見直しや変革による業務委託費等のコスト削減の実施により、前期比増益の水準を見込んでおります。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上